

株式会社ナガワ

# 決算説明資料

—— 2026年3月期 第1四半期 ——

当社は2025年1月27日の適時開示のとおり、  
2024年11月29日付けで当社の子会社であったNAGAWA OY CONSTRUCTION Co.,Ltd.の清算が終了したことに伴い、  
2025年3月期第3四半期会計期間より非連結決算に移行しました。

2025.7.28

## 2026年3月期 第1四半期 決算概況

当社は2025年1月27日の適時開示のとおり、  
2024年11月29日付けで当社の子会社であったNAGAWA OY CONSTRUCTION Co.,Ltd.の清算が終了したことに伴い、  
2025年3月期第3四半期会計期間より非連結決算に移行しました。

当第1四半期 ▶ 単体

前第1四半期 ▶ 連結

# 決算概況－B/S

	連結	連結	単体	YoY	
	FY2024 Q1 23年4-6月	FY2025 Q1 24年4-6月	FY2026 Q1 25年4-6月	増減	増減率
流動資産	20,877	18,285	22,222	3,937	21.5%
貸与資産	11,892	13,858	14,483	624	4.5%
固定資産	38,192	47,172	47,530	357	0.8%
<b>総資産</b>	<b>59,070</b>	<b>65,457</b>	<b>69,752</b>	<b>4,295</b>	<b>6.6%</b>
流動負債	4,597	4,282	5,052	769	18.0%
<b>純資産</b>	<b>54,130</b>	<b>59,380</b>	<b>62,594</b>	<b>3,214</b>	<b>5.4%</b>
<b>自己資本比率 (%)</b>	<b>91.6%</b>	<b>90.7%</b>	<b>89.7%</b>	<b>△1.0pt</b>	-
<b>1株当たり純資産 (円)</b>	<b>3,422.98</b>	<b>3,779.43</b>	<b>4,005.52</b>	<b>226.09</b>	<b>6.0%</b>

※単位：百万円

# 決算概況－P/L

景気は緩やかな回復基調にあるものの、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、今後も緩やかな回復が期待される一方、米国の通商政策の影響による景気下振れリスクが高まっています。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの冷え込みを招き、個人消費に影響を及ぼすことも懸念されるなど、景気を下押しする要因が散見されています。

このような環境のもと、設備投資に持ち直しの動きがみられることから、展示場の拡充や新規開設への投資を継続するとともに、引続き販売力の強化に注力してまいりました結果、ユニットハウス販売・モジュール建築事業が堅調に推移した一方で、昨年の能登半島地震における応急仮設住宅の対応が終了した影響もありレンタル売上・利益ともに減少しました。

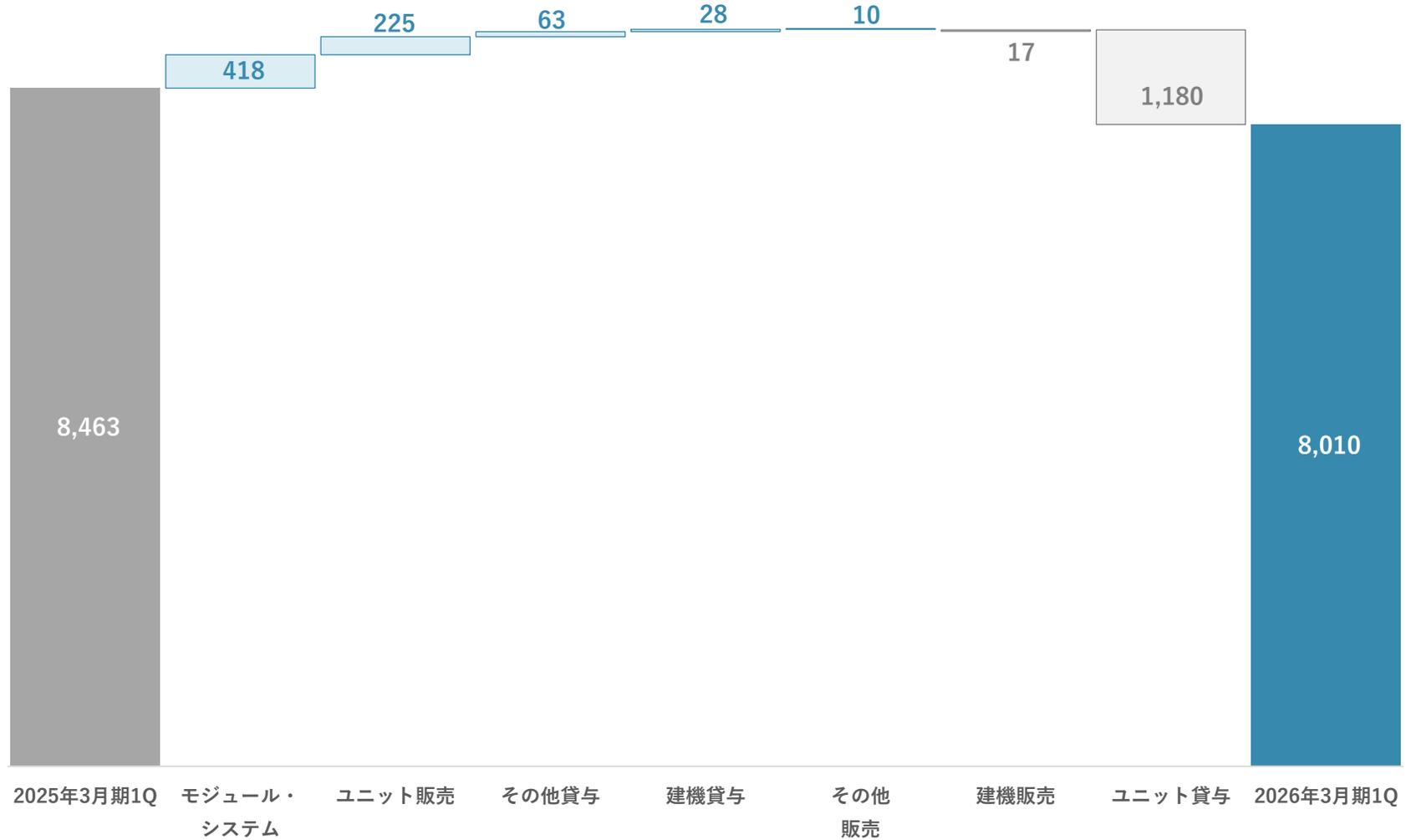
	連結	連結	単体	YonY	
	FY2024 Q1 23年4-6月	FY2025 Q1 24年4-6月	FY2026 Q1 25年4-6月	増減	増減率
売上高	7,160	8,463	8,010	△453	△5.4%
売上総利益	2,984	3,217	3,192	△24	△0.8%
営業利益	785	901	745	△156	△17.3%
経常利益	988	1,160	1,119	△41	△3.6%
当期純利益 (※)	662	770	742	△27	△3.6%

※単位：百万円

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

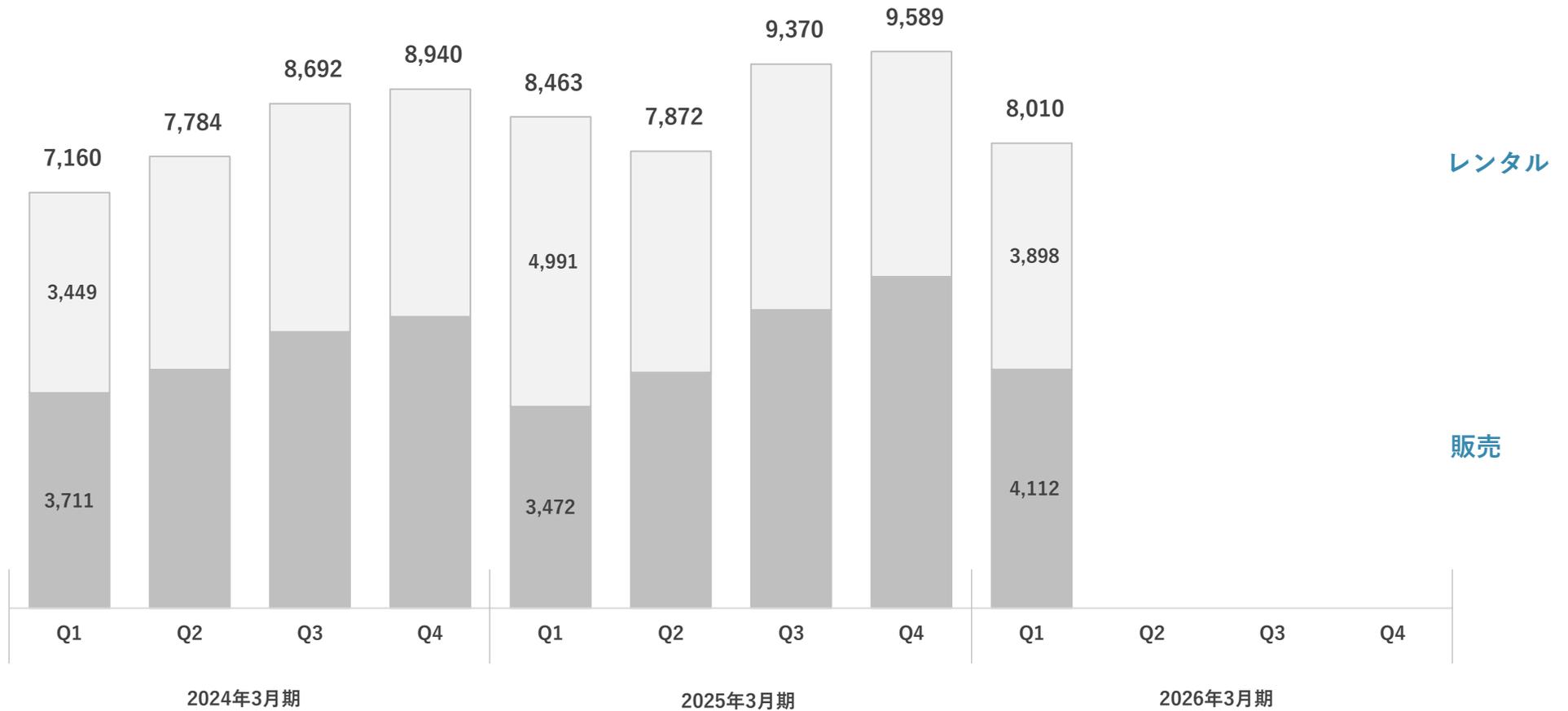
# 決算概況－要素別売上高増減

(単位：百万円)



# 決算概況－四半期ごとの売上高推移

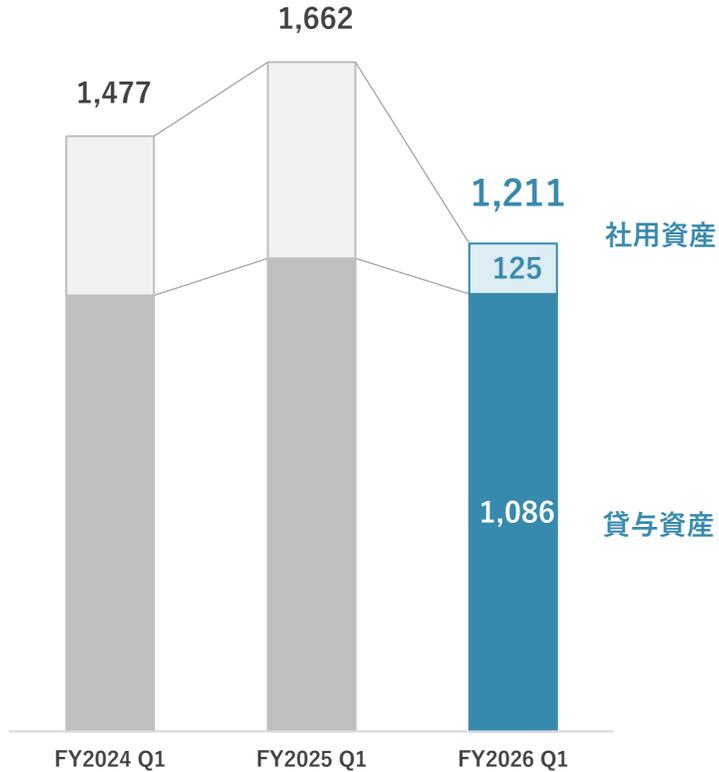
← 連結 → ← 単体 →



# 設備投資額と減価償却額

## 設備投資額推移

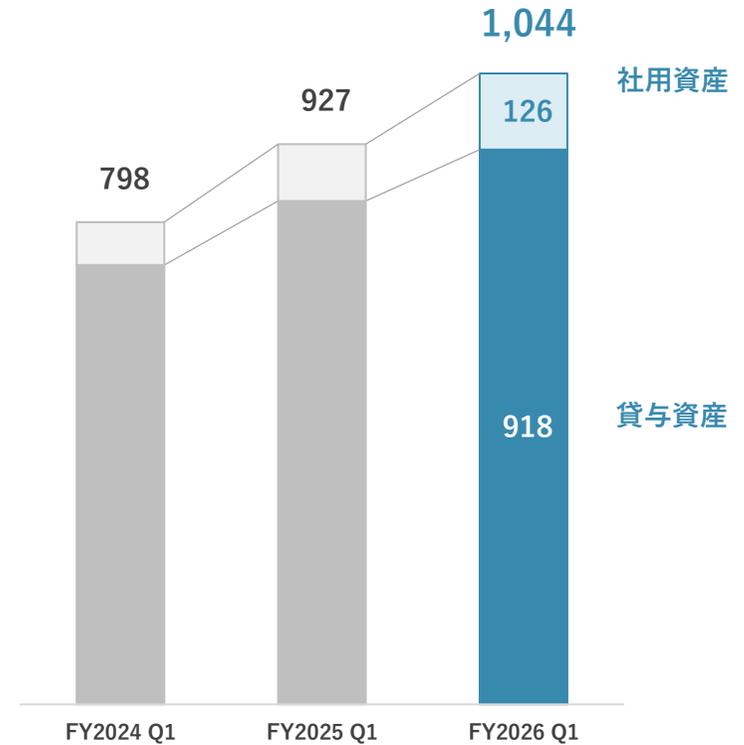
単位：百万



引続きシェア拡大を目的とした貸与資産への積極的な投資を継続しました。社用資産については、第一Qでは減少しましたが、継続して積極的な展示場展開を進めていきます。

## 減価償却額推移

単位：百万



貸与資産の保有棟数増加により、減価償却費が増加。社用資産についても前年度までの積極的な展示場出店により増加しています。

2026年3月期 第1四半期

## 決算概況－セグメント別

当社は2025年1月27日の適時開示のとおり、  
2024年11月29日付けで当社の子会社であったNAGAWA OY CONSTRUCTION Co.,Ltd.の清算が終了したことに伴い、  
2025年3月期第3四半期会計期間より非連結決算に移行しました。

当第1四半期 ▶ 単体

前第1四半期 ▶ 連結

# セグメント別

	連結	連結	単体	YoY	
	FY2024 Q1 23年4-6月	FY2025 Q1 24年4-6月	FY2026 Q1 25年4-6月	増減	増減率
※単位：百万円					
<b>売上高合計</b>	<b>7,160</b>	<b>8,463</b>	<b>8,010</b>	<b>△453</b>	<b>△5.4%</b>
ユニットハウス事業	6,097	7,596	6,714	△881	△11.6%
モジュール・システム建築事業	817	690	1,108	417	60.5%
建設機械レンタル事業	246	176	187	10	6.2%
<b>営業利益合計</b>	<b>785</b>	<b>901</b>	<b>745</b>	<b>△156</b>	<b>△17.3%</b>
ユニットハウス事業	737	879	662	△217	△24.7%
モジュール・システム建築事業	88	81	86	4	5.2%
建設機械レンタル事業	△27	△47	10	57	△121.6%

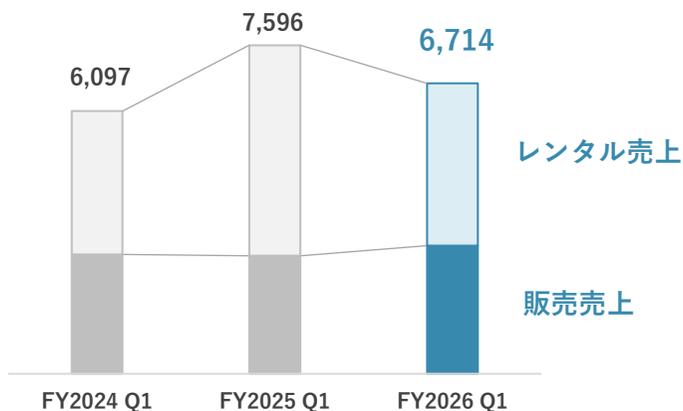
※前年・前々年は、連結決算の数値です。

# ユニットハウス事業

販売においては、常設展示場の増設、価格転嫁、付加価値営業を積極的に推進した結果、前期比で増加いたしました。一方、レンタル売上は昨年の能登半島地震における応急仮設住宅の対応が終了したことにより減少となったものの、全国の稼働は概ね横ばいで推移しております。

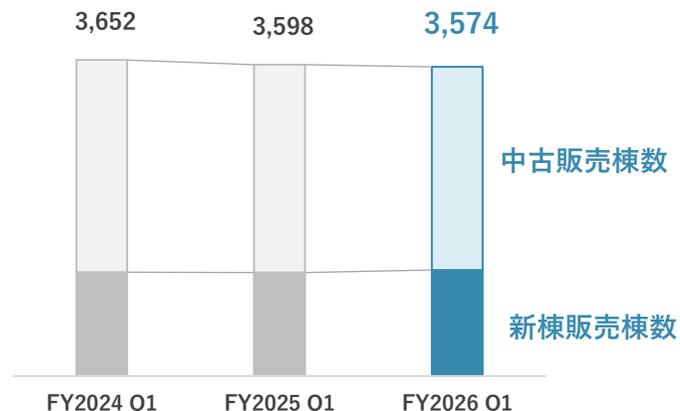
## 販売売上とレンタル売上

単位：百万円



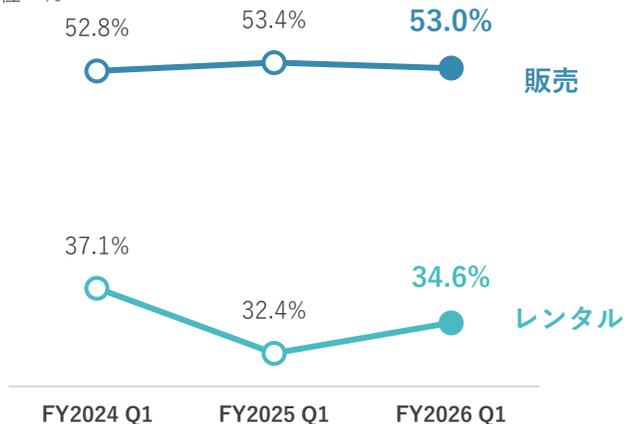
## 販売棟数

単位：棟



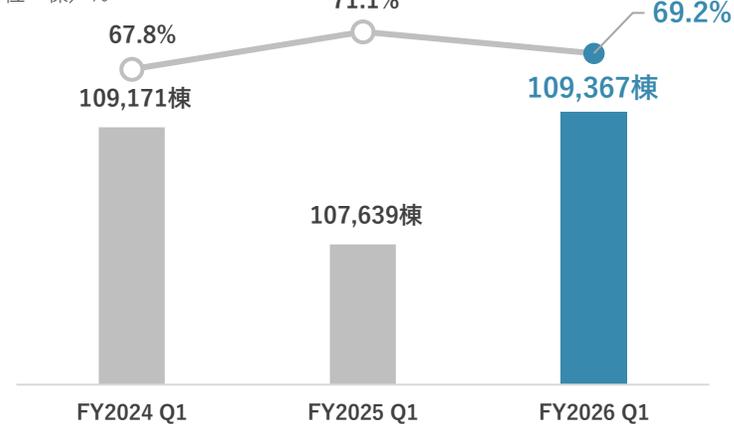
## 売上総利益率

単位：%



## 保有棟数と稼働率

単位：棟/%



※前年・前々年は、連結決算の数値です。

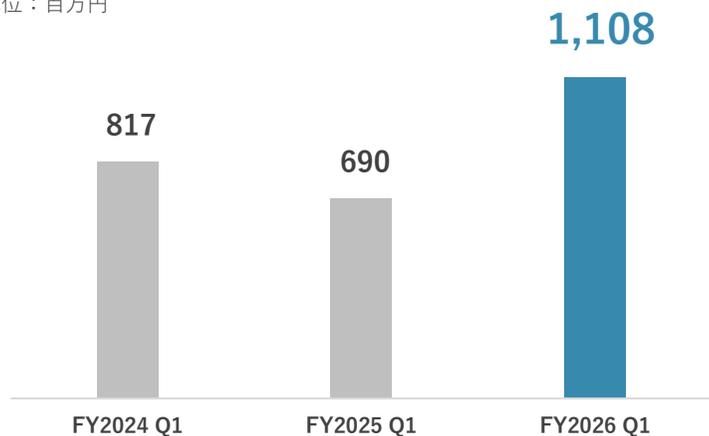
# モジュール・システム建築事業



既存展示場のリニューアルによるモジュール建築展示場の出店と、民間企業から受注した設備投資案件の完工が順調に進んだことにより、売上に寄与いたしました。  
売上総利益率の減少については、現場における原価低減施策の積み重ねにより、改善は見られるものの、大型物件の利益率の影響もあり、減少となりました。

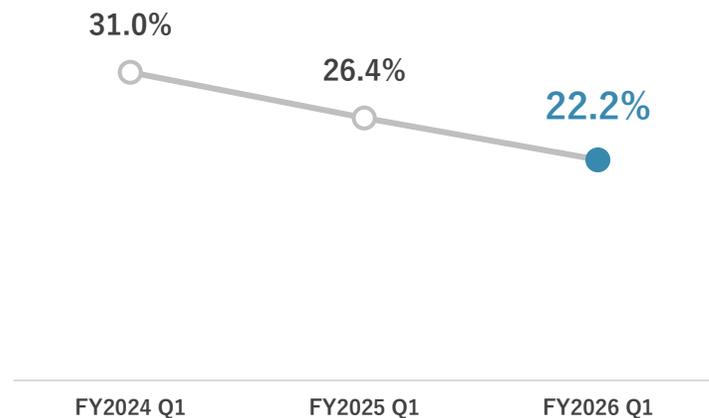
## 売上高推移

単位：百万円



## 売上総利益率

単位：%



※前年・前々年は、連結決算の数値です。

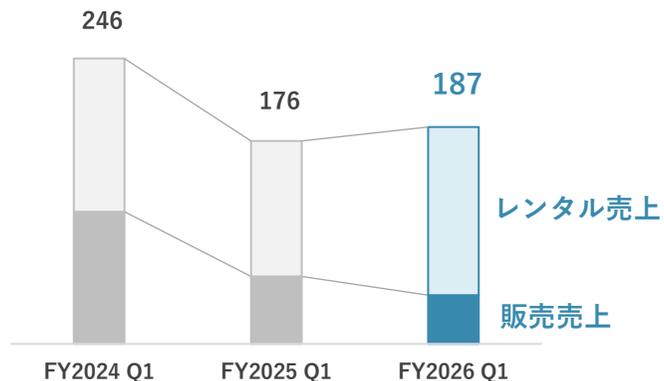
# 建設機械レンタル事業



北海道南部地域に密着した営業強化により春先から農業土木を中心にレンタル需要の増加がみられました。また特殊建設機械の出庫も増加傾向にあり、売上の拡大につながりました。また、前年度に貸与資産の投資金額があったため、レンタル売上総利益率の上昇となりました。

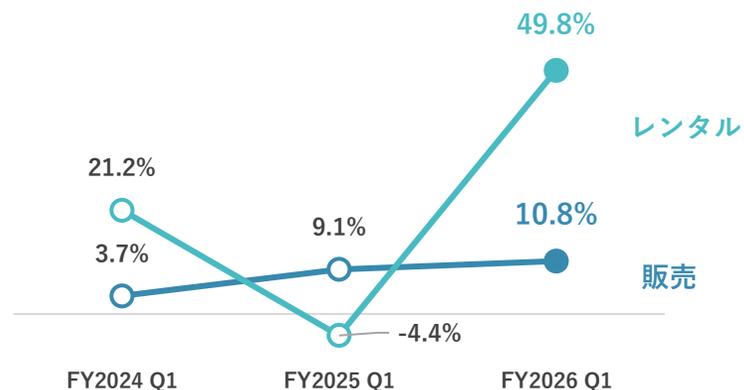
## 販売売上とレンタル売上

単位：百万円



## 売上総利益率

単位：%



※前年・前々年は、連結決算の数値です。

2026年3月期  
業績見通し

# 業績見通し

	連結	連結	単体	YoY	
	2024年3月期 23年4-3月	2025年3月期 24年4-3月	2026年3月期 25年4-3月	増減	増減率
売上高	32,576	35,294	38,000	2,706	7.7%
営業利益	4,241	4,299	5,500	1,201	27.9%
経常利益	4,643	4,803	5,700	897	18.7%
当期純利益 (※)	3,119	4,213	4,000	△213	△5.1%
総資産	66,876	69,758	70,000	242	0.3%
純資産	59,725	61,672	64,000	2,382	3.8%
自己資本比率 (%)	89.3	88.4	91.4	3.0pt	-
1株当たり純資産	3,800.91	3,946.26	4,070.00	123.74	3.1%

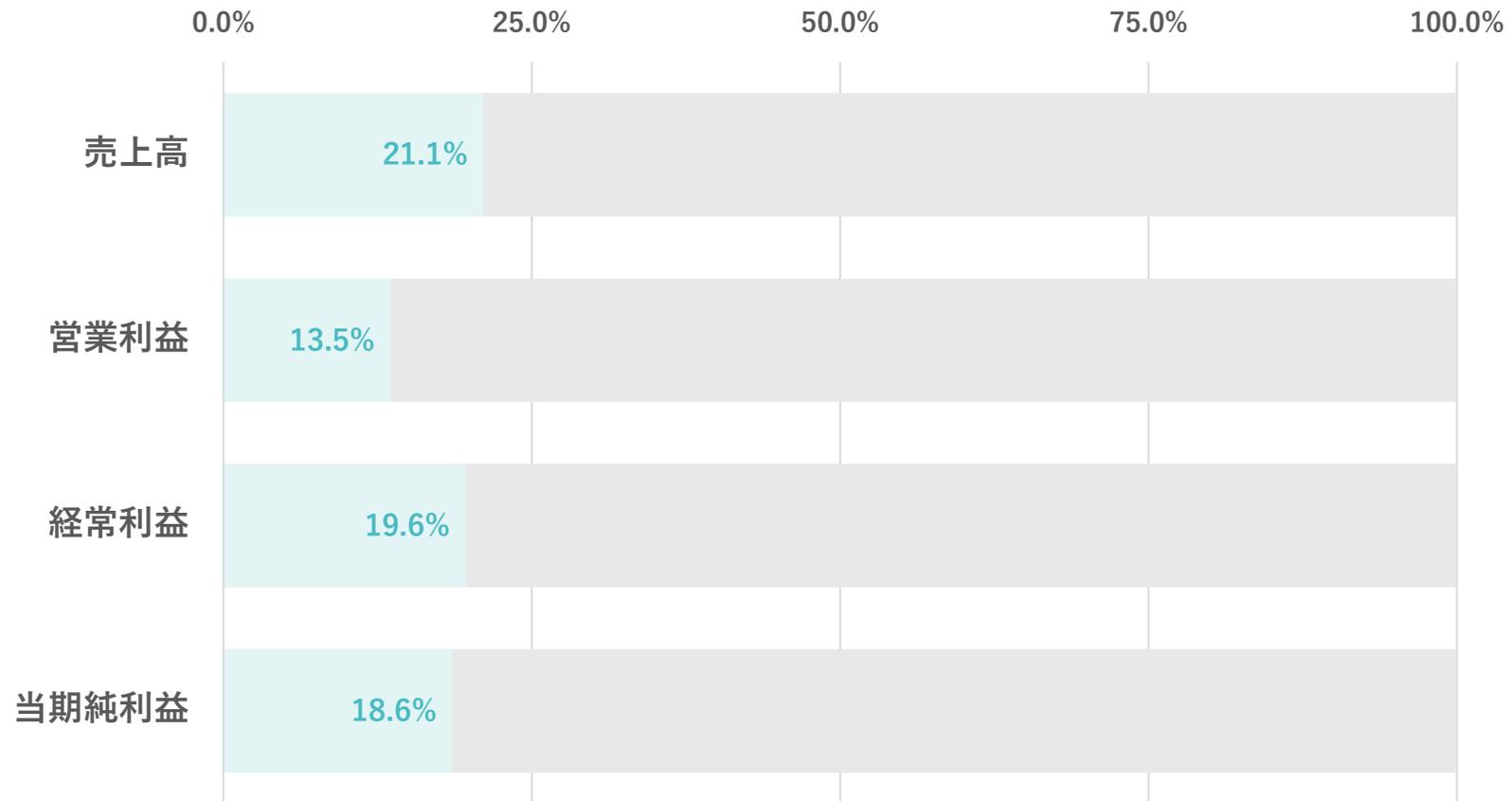
※単位：百万円

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

# 業績見通しーセグメント別

	連結	連結	単体	YoY	
	2024年3月期 23年4-3月	2025年3月期 24年4-3月	2026年3月期 25年4-3月	増減	増減率
※単位：百万円					
<b>売上高合計</b>	<b>32,576</b>	<b>35,294</b>	<b>38,000</b>	<b>2,706</b>	<b>7.6%</b>
ユニットハウス事業	26,470	29,099	28,000	△1,099	△3.7%
モジュール・システム建築事業	4,925	5,238	8,500	3,262	62.2%
建設機械レンタル事業	1,181	956	1,500	544	56.9%
<b>営業利益合計</b>	<b>4,241</b>	<b>4,299</b>	<b>5,500</b>	<b>1,201</b>	<b>27.9%</b>
ユニットハウス事業	3,516	3,591	4,600	1,009	28.1%
モジュール・システム建築事業	729	711	800	89	12.5%
建設機械レンタル事業	40	40	100	60	150.0%
全社消去	△45	△44	-	-	-

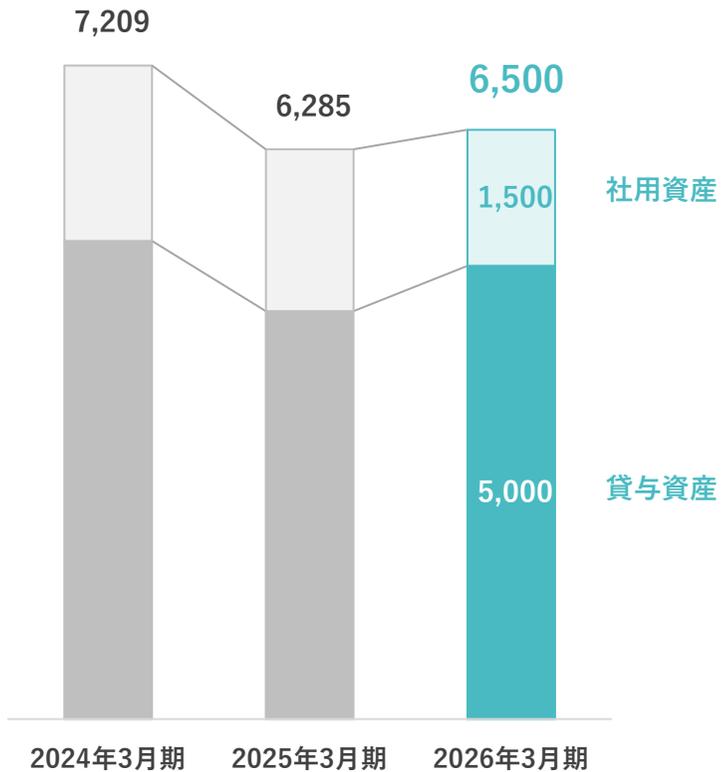
# 業績見通し - 進捗



# 設備投資額と減価償却額

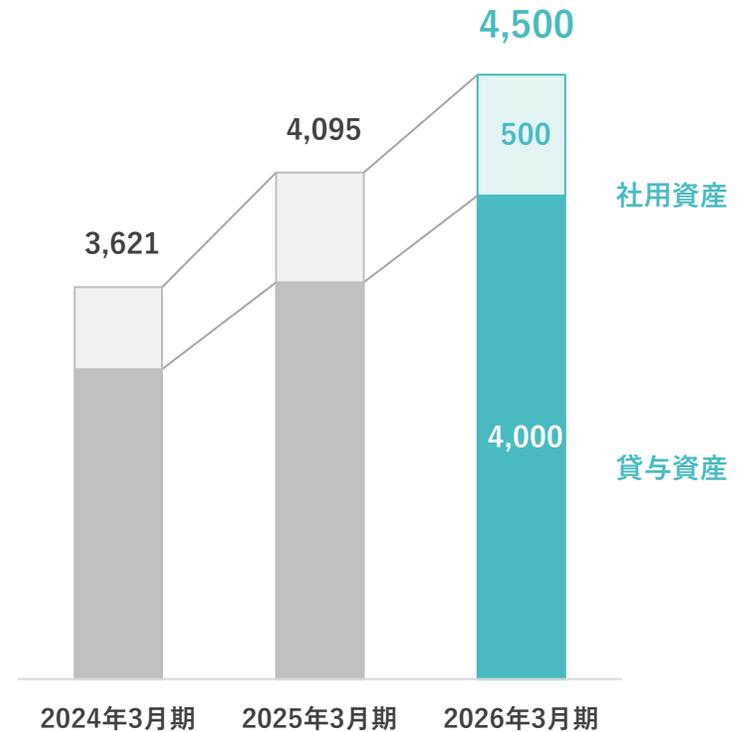
## 設備投資額推移

単位：百万



## 減価償却額推移

単位：百万



# 免責事項

この資料は、株式会社ナガワ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

※詳細は、当社ホームページより  
開示情報をご参照ください。

株式会社ナガワ | IR情報

<https://group.nagawa.co.jp/ir.html>

